

第 20 期 会議通訳プロ養成講座 シラバス

レベル 7・8 プロフェッショナル ブラッドリー

Instructor ブラッドリー純子

Date 2026 年 7 月 4 日（5 日）～2026 年 12 月 5 日（6 日）予定

Time 米西海岸時間 6 :00 PM – 8 :00 PM（日本時間 10:00 AM – 12:00 PM）

2 時間 全 6 回

※ 日付は米時間と（ ）内に日本時間を表示しています。

※ 米夏時間開始後は、時間調整が必要になります。

講座概要：

本講座「High-Level Interpreting for Global Leadership」は、国連、政府間会議、グローバル企業の経営層ミーティング、外交交渉など、極めて高度な通訳現場を想定した中級・上級通訳者向けのクラスです。AI 通訳が普及する時代においても、「人間にしか担えない通訳」の本質を再定義し、通訳者としての付加価値を磨くことを目的とします。

対象者：

- 現役の会議通訳者で、ハイレベルな現場に対応できる力を身につけたい方
- 国際舞台で活躍することを目指す中・上級者（同時通訳レベル）
- 政府・国際機関・C-suite レベルの通訳案件に挑戦したい方

実際の現場素材を使ってハイレベル通訳の醍醐味を体感しながら学びます。そうすることで、本番での過度な緊張やストレスを防ぐことができます。

主な学習内容：

1. 国連・政府系会議・バイ会談のフォーマットとプロトコル
2. ハイレベル通訳における語彙、言い回し、発話スタイルの習得
3. AI 翻訳との比較を通じた「人間通訳者の強み」分析
4. 機密性の高い現場での対応力と信頼構築術
5. 実戦演習：過去の演説、国際声明、外交交渉の音声資料を使用

受講後の成果：

- ハイレベル案件に通用する通訳スキルの習得
- 誰も教えてくれない「ハイレベル現場で求められる通訳者の対応力」を習得
- 「国際会議レベルの通訳者」としてのキャリア&ブランド構築のノウハウ
- 機密性・多様性・スピードを求められる場面での対応力強化
- 心構えと自信の付け方、プロとして大切な自分との向き合い方

講座名に込めた意味：

“High-Level Interpreting for Global Leadership”は、単なるスキルアップにとどまらず、「世界のリーダーたちの対話を支える通訳者」になるための覚悟と知性を育む講座であることを示しています。副題の "Beyond AI" には、AI が翻訳精度を高める時代においても、通訳者にしかできない本質的な役割＝共感・交渉・判断・瞬発力にフォーカスする姿勢を表現しています。

Required Materials:

- PC（WiFi またはイーサネット接続）
- マイク付ヘッドセットまたは Yeti などのスタンド型マイク＋イヤホン
（リモート通訳で標準とされる USB タイプ）
- スマートフォン（Zoom 同時通訳機能使用時のセカンドラインとして）
- 筆記用具（ノートやメモ用紙とペン）
- 辞書（Weblio <https://ejje.weblio.jp/> などのオンライン辞書または電子辞書）
- できれば予備のデバイス（ノート PC または iPad など）を用意してください。

Required Tools & Benefits:

- ☐ Zoom アカウント（毎回の授業は Zoom ウェブ会議システムを用いて実施、復習用に録画リンクを配布）
<https://zoom.us/zoomrooms/software>
- ☐ Slack アカウント（授業関連のコミュニケーション用に使用。受講生と講師とコーディネーター間の業務連絡、スケジュールの確認と調整、ホームワーク出題、Zoom 録画リンクの共有等）
 - Windows <https://slack.com/downloads/windows>
 - Mac 版 <https://slack.com/intl/ja-jp/downloads/mac>
- ☐ その他ダウンロードが必要なアプリ（PC またはスマホ）
 - LINE（チャット機能とグループ通話機能を使用予定）
- ☐ Facebook 非公開グループ「会議通訳トレーニング講座＆ワークショップ」へのアクセス
（通訳関連の情報交換、EJ EXPERT からのお知らせ、受講生からの質問や相談などができるコミュニティ）
<https://www.facebook.com/groups/1370136739737880/>

Homework Assignment:

毎回のセッション終了後にはホームワークが出題されます。ホームワークの課題は授業で演習しますので必ず完了させるようにしてください。また、各セッション終了後は動画を観て自分のパフォーマンスを確認し、授業で学んだことを復習するようにしてください。

End of Term Evaluation:

ターム終了時には講師との個人面談の機会があり、今学期の振り返りを行います。面談では、各スキルの評価、進級レベルの推薦、今後の強化・改善点のアドバイスを行います。